

施策カ ル テ

1 施策の位置付け

								担当課	道路建設課
総合計画 政策の柱	都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために	政策名 (基本施策名)	円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する	取組の 基本方向	「円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する」ため、公共交通で円滑な移動ができるようになるための「公共交通ネットワークの充実」、円滑な道路交通を確保するための「道路ネットワークの充実」、環境負荷の低減や、あらゆる人々の利用に対応するための「ひとや環境にやさしい交通環境の創出」に、重点的に取り組めます。	政策目標 (基本施策目標)	総合的な交通体系の構築により、円滑で利便性が高く、ひとや環境にやさしい、誰もが利用しやすい交通環境がつけられています。		

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	道路ネットワークの充実						施策の達成状況	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	達成率(%)
	施策指標(単位)							---	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	
施策目標	円滑で機能的な道路ネットワークが構築されています。						都市計画道路の整備率(%)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	---	95.6%
施策を取巻く環境	円滑で機能的な道路ネットワークを構築するため、都市計画道路や幹線市道の整備に努めているが、道路整備に係る財源については厳しい状況であり、施策を取り巻く環境も依然として厳しい状況にある。							---	63.4	64.1	64.8	65.5	66.2	
市民の施策満足度	31.4%	達成度(単年度目標)	達成している(90%以上)	概ね達成(70%-90%未満)	達成していない(70%未満)	説明		62.7	63.3				---	
市民の施策重要度	59.4%	必要性(住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明		---					---	
		効率性(事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明	各事業評価のとおり、それぞれ目標としていた数値をクリアしている						現状課題の抽出	
		有効性(政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	道路ネットワークの成実は、円滑で利便性の高い道路交通をつくる上で重要な事業であり、各路線ごとに整備を実施し、効果をあげている							
説明 都市計画道路の整備をはじめ、その他の道路整備事業についても計画的に事業を実施したことから、目標は達成できた 説明 平成20年度の市民意識調査では、当該施策を重要視している割合が約6割を占めるなど、交通環境整備に対するニーズは高い 説明 各事業評価のとおり、それぞれ目標としていた数値をクリアしている 説明 道路ネットワークの成実は、円滑で利便性の高い道路交通をつくる上で重要な事業であり、各路線ごとに整備を実施し、効果をあげている														現状課題の抽出 目標は達成しているが、道路整備事業に対するニーズは依然として高いことから、各道路の機能や役割に応じた効果的な整備を行っていくとともに、今後も「道路見える化計画」の中で対策や公表も行っていく必要がある。 また、道路整備に係る財源については、引き続き厳しい状況にあることから、国の動向等を勘案し適正な財源確保に努めるとともに、交付金等の効率的活用を図りながら、計画的に整備を進めていくことが重要である。

3 今後の取組方針

取組の考え方	目標は達成しているが、道路財源をはじめ、施策を取り巻く状況はさらに厳しくなると思われる。円滑で機能的な道路ネットワークを充実させるために、今後も費用対効果や緊急性などを十分に考慮しながら、各事業に取り組んでいく。	→	政策評価 会議意見	道路整備に関する財源確保が厳しい状況にある中、円滑で機能的な道路ネットワークを構築するため、今後も幹線道路や生活道路などの整備を計画的に進めていくとともに、道路整備におけるトータルコストの抑制を図ること。
--------	--	---	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費(千円)	事業費(千円)			
					実績値	実績値					
1	幹線市道整備事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者	H11	整備済延長(m)	355	510	1,396,812	1,422,435	A	継続	円滑な道路ネットワーク網の形成や交通容量の拡大を図るため、計画的・効果的に事業を進める
					388	520					
2	都市計画道路整備事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者	S46	整備済延長(m)	1,152	60	2,467,210	1,591,448	A	継続	円滑な道路ネットワーク網の形成や交通容量の拡大を図るため、計画的・効果的に事業を進める
					1,152	60					
3	道路改良事業(生活道路) 担当課 道路建設課	市民道路利用者		整備済延長(m)	1,615	1,644	494,626	528,839	A	継続	市域における交通の安全性や利便性の向上を図るため、計画的に事業を進める
					1,684	1,816					
4	プロジェクト関連整備事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者		整備済延長(m)	318	578	442,501	477,485	A	継続	公共施設の新設等に伴う円滑な交通環境整備を確保するため、計画的に事業を進める
					270	719					
5	道路バリアフリー推進事業 担当課 道路維持課	全ての道路利用者	S61	点字ブロック整備延長(m)	1,200	1,500	49,969	117,617	A	継続	障害者や高齢者を含めた全ての人に対し安全・安心な歩行空間を確保するため、計画的に事業を進める
					1,371	1,011					
6	交差点改良事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者	H13	整備済箇所数(箇所)	2	1	28,991	21,329	A	継続	交差点内の安全性の向上や渋滞解消を図るため用地買収等を継続的に進めており、今後も計画的に事業を進める
					0	0					
7	踏切改良事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者	H13	整備済箇所数(箇所)	0	0	6,433	211	A	継続	踏切での安全性の向上や渋滞解消を図るため用地買収等を継続的に進めており、今後も計画的に事業を進める
					0	0					
8	橋りょう新設改良事業 担当課 道路建設課	市民道路利用者		整備済箇所数(橋)	0	0	16,495	18,439	A	継続	円滑な道路ネットワークを構築するため今後も計画的に橋りょうの整備を行っていくとともに、整備に必要な用地買収等も継続的に進める
					0	0					
9	橋りょう維持修繕事業(耐震補強・長寿命化) 担当課 道路維持課	全ての橋りょう利用者	H6	修繕橋りょう数(橋)	2	6	36,415	78,579	A	継続	橋りょうの長寿命化を図り安全な交通機能を確保するため、耐震補強等の整備を効率的・効果的に進める
					2	1					

様式 2

10	舗装新設改良事業		市民 道路利用者		舗装整備延長 (m)	2,800	2,970	166,447	188,179	B	継続	道路機能を高め道路の安全性・走行性の向上を図るため、適切・効果的に整備を進める
	担当課	道路維持課				5,711	5,022					
11	道路排水施設整備事業		市民 道路利用者		側溝整備延長	525	400	15,599	11,166	B	継続	道路冠水被害や通行の安全確保及び生活環境の向上を図るため、効率的・効果的に整備を進める
	担当課	道路維持課				452	286					
12	宇都宮市上河内愛護補助金		道路愛護団体	H 1 9	団体数 (団体)	29	29	200	100	C	廃止	市町合併協議をふまえ、段階的に廃止 (平成 1 9 ~ 2 1 年度) する
	担当課	土木管理課				29	29					
再掲	都心部の公共サイン整備		市民 来訪者	H 1 8	案内板設置数 (か所)							
	担当課	都市計画課										
施 策 事 業 費 合 計								5,121,698	4,455,827			